

令和6年度 伊勢茶栽培こよみ(農薬)

J A 鈴 鹿
J A 全 農 み え
御質問はJA鈴鹿アグリホットラインまで
☎0120-920880

防除は、適期に、正しく、最小限に!!

時期	生育期	主な作業	病虫害名	農薬名(例)	希釈 倍数	使用時期 (摘採前日数)	総使用 回数	10a当り 散布量	
1	上		チャトゲコナジラム (ミカントゲコナジラム) (多発茶園は1月~2月に2回散布する)	アタックオイル	100	日	回	g	
	中								
	下								
2	上		クワシロカイガラムシ (ブルートクラブ加入者のみ)	ブルートMC	1000	30	1	1000	
	中								
	下								
3	上	防霜設備点検 春のならし 突出した葉のみ整枝 防霜ファン稼働 萌芽2週間前(20~25日)設定3℃	ハダニ	バロックフロアブル	2000	14	1	400	
	中								
	下								
4	上	1番茶萌芽	ファン設定温度4℃						
	中	1~2葉期	ファン設定温度5℃ かぶせ茶被覆開始	ホソガ	ディアナSC	5000	前日	1	300
	下		一番茶摘採	ハダニ	ミルベノック乳剤	1000	7	1	400
5	上	すこし新葉を残す程度に摘採	おくれ芽整枝(摘採7~10日後) 中切更新(5年に一度)	ハダニ	アグリメック	1000	7	1	400
	中			ウンカ、スリップス	ガンバ水和剤	1500	14	1	300
	下			クワシロカイガラムシ	コルト顆粒水和剤	2000~3000	7	2	1000
6	上	2番茶萌芽	かぶせ茶被覆開始	ハマキ	アフーム乳剤	1000~2000	7	1	300
	中								
	下			二番茶摘採 硬化が早いので早めに摘採					
7	上	整枝 二番茶後できるだけ早く整枝 夏芽萌芽	クワシロカイガラムシ ウンカ、スリップス	アブロードエースフロアブル ※注1	1000	14	2	1000	
	中			ハチハチ乳剤	1500	14	1	300	
	下			炭疽病	アミスター20フロアブル	2000	14	3	300
8	上	1~2葉期	ホソガ、ハマキムシ類	テッパン液剤	1000	3	1	300	
	中	土壌改良材の施用 深耕	ハダニ	ダニコングフロアブル	2000~4000	7	1	400	
	下		シャクトリムシ類 ハマキムシ類	アタブロン乳剤	2000	14	2	300	
9	上	秋芽生育期	炭疽病	オンリーワンフロアブル	2000	7	2	300	
	中		ウンカ、スリップス	スタークル顆粒水溶剤	2000	7	2	300	
	下		ホソガ、ハマキムシ類	マッチ乳剤	2000	7	1	300	
10	上	秋整枝 葉層確保の為に7月の整枝面より5cm程上で整枝する							
	中								
	下								
11	上	完熟堆肥の施用(2t/10a)							
	中								
	下								

●上記の病虫害防除一覧は、標準的なものであり、年によって病虫害の発生時期が異なる場合がありますので、当JAの茶情報を参考に、その時期にあった防除を行ってください。

※注1. アブロードエースフロアブルは、アブロードフロアブルとダニトンフロアブルの混合剤です。

海外向け等での管理をされている方は、使用薬剤に十分注意してください。